無印良品

アルミ枠ソーラー電波ウォールクロック
ウォールナットソーラー電波ウォールクロック

取扱説明書

●お買い上げありがとうございました。
●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
●この取扱説明書は必ず保管してください。

〈付属品〉
リチウム電池 CR123A　1個
木ねじ　1個
取扱説明書(本書)　1部
保証書付

説明書番号　AOC-203A

保証書

製品名　アルミ枠ソーラー電波ウォールクロック
ウォールナットソーラー電波ウォールクロック

お買上年月日

お客様 お名前

お客様 ご住所

TEL

販売店印

上記項目が未記入の場合は無効です。〔保証期間〕お買い上げ日より1年以内

■保証について
通常のお取扱いで万一機械故障が生じました場合、保証期間中に下記までこの保証書を添えてお申し出下されば無償にて修理・調整いたします。
ただし、次の場合は保証期間内でも有償修理となりますのでご了承下さい。
(ご使用の際はこの説明書を必ずお読み下さい。)

1) 誤ったご使用による故障、またはお取扱いの不注意による故障
2) 不適当な修理や改造による故障
3) 火災または天災による故障
4) ご使用中に生じる外観上の変化(本体、ガラスの傷など)
5) 本保証書のご提示がない場合(電池は保証の対象外です。)
また修理の際、外観の違う代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社 良品計画
〒170-8424　東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様窓口電話・フリーダイヤル　0120-14-6404
平日 10:00～21:00
土・日・祝 10:00～18:00

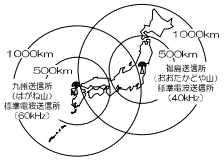
製造元 セイコークロック株式会社

電波クロックについて ▶

■電波時計／電波修正機能とは
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

■標準電波とは
情報通信研究機構（ＮＩＣＴ）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内２ヵ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ１０万年に１秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが 送信所（東・西２ヶ所）からおおむね１０００ｋｍ～１２００ｋｍです。この製品は４０kHz（東・福島送信所）、６０kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。



■ご注意
●電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できないことがあります。このような時は、場所を変えてお使いください。
●電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で計時します。
●標準電波は、毎時15分と45分からの各１分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構　日本標準時プロジェクトのホームページをご覧下さい。
（ホームページアドレス http://jjy.nict.go.jp）

■使用場所について
本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。
●ビルの中、ビルの谷間、地下。
●高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
●テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やＯＡ機器の近く。
●工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
●乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
●その他電波ノイズを発生させるものの近く。
●スチール机等の金属製の家具の上や近く。

ハイブリッドソーラー製品について ▶

<光発電について>
● 光発電は、光をあてることでソーラーセルが光を電気に変換し、その電気で時計が動きます。
● できるだけ室内の明るい場所でご使用ください。
※寝室や窓のない部屋などでは充分な明るさが得られない場合があります。

<ハイブリッドソーラーについて>
● 本製品は、長期間のご使用を可能とするため、光発電とリチウム電池（補助電池）を併用しています。室内が十分明るいときにはソーラー発電で、暗い場所では補助電池で作動します。
光発電により電池の充電はしません。
※ 補助電池がなくなった場合は補助電池(円筒型リチウム電池 CR123A)の交換が必要になります。

※ 一般的な家庭の明るい場所（照度がおよそ200ルクス程度以上）で1日8時間使用した場合、およそ6年間電池交換の必要なくご使用になれます。

製品仕様 ▶

●時　間　制　度　：平均月差±20秒（気温5℃から35℃で使用した場合）
（電波受信による時刻修正を行わない場合）
●使用温度範囲　：－10℃～＋50℃
●ソーラーセル　：薄膜太陽電池
●補　助　電　池　：リチウム電池（CR123A）１個
●電　池　寿　命　：①屋内の明るい場所（約200ルクス以上）で１日あたり８時間使用した場合の補助電池の寿命は約６年
②暗い場所で使用し続けた場合の補助電池の寿命は約４年
●電波受信機能　：自動受信（１日８回）
（受信から次の受信まではクォーツ精度で動いています。）
手動受信（強制受信）
※４０kHz、６０kHzのいずれか受信しやすい電波を自動受信します。
●受信結果確認機能：ボタン操作により受信結果をLEDライトで表示します。
●時刻合わせ機能：電波受信による自動セットまたは手動セットができます。
●製　品　重　量　：約1kg（電池含む）
※ 上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

必ずお守りください。安全上のご注意 ▶

⚠ 警　告

<リチウム電池について>
(1)この電池はリチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、使い方を間違えますと発火、発熱、漏液、破裂の原因となります。
(2)ショート、充電、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。
(3)電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
(4)電池を破棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。

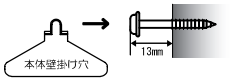
<梱包用ポリ袋について>
ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

⚠ 注　意

<時計の設置場所について>
落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

<掛け方について>
時計は確実に掛けてください。
落下により、けがおよび器物を破損する恐れがあります。
掛ける場所、壁の材質・構造をご確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。
ご使用の際は掛け具に同梱の案内文も必ずお読みください。
記載以外の取付面の場合は、建築メーカー等へご相談ください。
※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右そして手前に軽く動かし、正しく掛かっていることを確認してください。

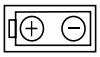
木の厚い壁・木の柱に掛けるとき
添付の木ねじをご使用ください。



石膏ボード・コンクリート等、左記以外の壁・柱に掛けるとき
添付の掛け具は使用しないでください。
市販の掛け具をご使用ください。

<電池について>
下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

⚠ 注意　⊕⊖ を間違えないように注意してください。



(1)⊕⊖を正しく入れてください。
(2)製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。
また、時計を使わないときは電池をはずしてください。
電池を入れたままにしておくと、古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
(3)充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
(4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
(5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
(6)時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニングしてください。
(7)添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

<ソーラーセルについて>
太陽光に直接あてないでください。このソーラー電波クロックは、屋内専用です。直射日光をあてると、光発電の能力が低下する原因となります。

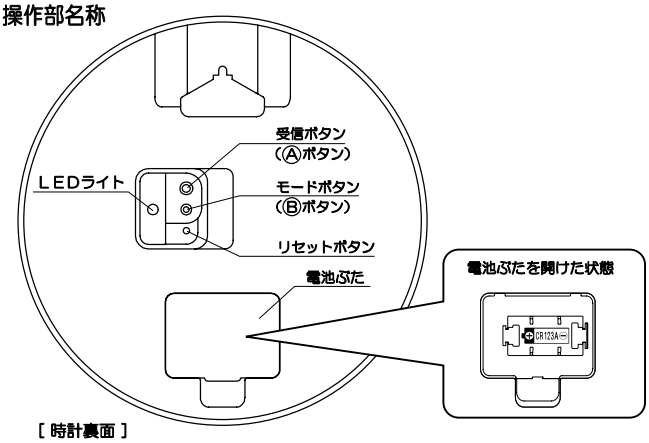
必ずお読みになってからご使用ください。使用場所・お手入れ ▶

<使用場所について>
下記のような場所では使わないでください。
製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。
●温度が－10℃（氷点下10度）以下になる所。
●温度が＋50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
●浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
●強い磁気や振動がある場所。不安定な所。
●電波ノイズを発生させるものの近く。

<お手入れについて>
プラスチック枠の時計の場合
●枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
●よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。
木枠・金属枠の時計の場合
●よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。
※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり 大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

ご使用方法 ▶

■操作部名称



［ 時計裏面 ］

ご使用の前に付属品をご確認ください。

●リチウム電池　CR123A　1個　　●木ねじ　1個　　●取扱説明書（本書）1枚【保証書付】

■ご使用方法

1．電池を入れてください（リチウム電池　CR123A　1個）

① 裏面の 電池ぶたを開き、電池を入れてください。
※⊕⊖をまちがえないように注意してください。

⚠ 注意	⊕⊖ を間違えないように注意してください。

②リセットボタンを先端の細いもので押してください。
しばらくすると（最長で約1分かかります）時分針が動き出し、下記時刻のいずれかで一時停止し、標準電波の受信を開始します。
（1:50、3:10、5:50、6:10、8:30、9:10、11:10、12:10）

③受信中（最長約20分間）は「LEDライト」が信号に応じて点灯します。
下記「■受信状態について」をご参照ください）

2．時計を設置してください

本機を使用したい場所に置いてください。
（窓際など、できるだけ受信しやすい場所でのご使用をお勧めします。）

●受信中は、LEDライトが受信状態に応じて点灯します。
点滅中：受信状態の良好な周波数を選択しています。
点灯中：選択した周波数で時刻情報を受信しています。
※受信開始後最初の約2秒間は必ず赤色のLEDライトが点灯します。

●受信に要する時間は最長約２０分間です。

■受信状態について

●リセット後の受信中、または強制受信中は、以下のようにＬＥＤライトの色によって受信状態を表示します。ただし自動受信中はＬＥＤライトは点灯しません。

ＬＥＤライトの状態	受　信　状　態
“緑”が点灯	電波状態が良く受信可能
“緑”が点灯し、たまに“赤”が点灯	電波状態が比較的良く受信成功の可能性がある
“赤”と“緑”が同じくらいの割合で点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が低い
“赤”が点灯し、たまに“緑”が点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が非常に低い
“赤”が点灯	電波状態が悪く受信不可能 （受信開始後最初の約２秒間は必ず“赤”が点灯します）

【受信に成功した場合】

LEDライトが緑で点滅し、自動的に時分針を現在時刻にあわせます。
その後、LEDライトの点滅が数分間続きます。

【受信できなかった場合】

LEDライト消灯後、ただちに針が動き出します。このとき時刻修正は行いません。
下記「■電波受信できなかった場合」にしたがって設置場所を変えて再度受信させるか、手動操作で現在時刻に合わせてください。

■ 電波が受信できなかった場合

1．電波を強制的に受信して時刻を合わせてください

受信ボタン（Ⓐボタン）をＬＥＤライトの“赤”が点灯するまで（約２秒）押し続けると、針が停止し受信を開始します。受信に要する時間は、最長約２０分間です。

●受信中は、ＬＥＤライトが信号に応じて点灯します。
（上記「■受信状態について」をご覧ください。）

●受信できなかった場合、針は元の時刻に戻ります。場所を変えてもう一度受信させてください。

●詳しくは裏面 電波クロックについて をご覧ください。

また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも

2．手動で時刻を合わせることができます

電波を受信できない場合は、手動で時刻を合わせることができます。

① モードボタン（Ⓑボタン）を２秒以上押し続けてください。
② 受信ボタン（Ⓐボタン）を１回押すと、分針を１分送り、押し続けるとボタンを放すまで、送り続けます。
③ モードボタン（Ⓑボタン）を押すと同時に、針が動き出します。

■ 補助電池の交換方法

1．補助電池を交換してください

【リチウム電池（CR１２３A）１個】

① 電池ぶたを開けてください。
② 古い電池をはずしてください。
③ 新しい電池を入れてください。
⊕⊖をまちがえないように注意してください。
④ 電池ぶたを閉めてください。

⚠ 注意	⊕⊖ を間違えないように注意してください。

注）補助電池を交換した後は、必ずリセットボタンを押してください。

その他の機能 ▶

■ 自動受信について

毎日８回、自動で電波受信を行ないます。
受信に成功すると現在表示している時刻を修正します。
●受信中（最長約２０分間）は針が不規則な動きをすることがあります。
分針：約３０秒毎に運針

■ 受信結果について

通常ご使用中に受信ボタン（Ⓐボタン）を1回押す（２秒以下）と以下のようにＬＥＤライトの色によって電波受信結果を表示します。
“緑”が点滅：２４時間以内に受信に成功しています。
“赤”が点滅：２４時間以内に一度も受信できていません。

■ 自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。
（誤受信の防止や、設定時刻をずらしてお使いになりたい場合などにご使用ください。）

① 電池を入れてリセットボタンを押した後に、受信ボタン（Ⓐボタン）をＬＥＤライトが点滅をはじめるまで（約７秒）押し続けてください。
② 時分針は下記時刻のいずれかで一時停止し、その後通常の運新動作を開始します。
（1:50、3:10、5:50、6:10、8:30、9:10、11:10、12:10）
③ 時分針が再び動き出したら、左記「■電波が受信できなかった場合　2.手動で時刻を合わせることができます」にしたがって時刻を合わせてください。

●この機能を設定した後も受信ボタン（Ⓐボタン）をＬＥＤライトの“赤”が点灯するまで（約２秒）押し続けると強制受信を開始しますが、その後自動受信はしません。

●この機能を解除するには、リセットボタンを押してください。

注）通常ご使用の状態で自動受信を止めるには、受信ボタン（Ⓐボタン）をＬＥＤライトの“赤”がいったん点灯し、その後消灯するまで（約７秒）押し続けてください。

■ ご注意

●この時計は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。

●補助電池を交換した後は、必ずリセットボタンを押してください。

故障かなと思ったときは ▶

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
針が動かない	・補助電池が入っていない。 ・補助電池が正しい向きで入っていない。 ・電池端子や接片が汚れている。 ・静電気などによりマイコンが誤作動している。 ・強制受信中または時刻修正中である。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。 ・電池端子や接片の表面を拭いてください。また、電池を入れて2～3回まわして、リセットボタンを押してください。 ・リセットボタンを押してください。 ・受信終了後、通常の運針に戻ります。
針が不規則に動く	・強制受信中または時刻修正中である。	・受信終了後、通常の運針に戻ります。
スイッチ操作が効かない	・受信に成功し、時刻修正中である。 ・リセット後、受信動作中である。	・時刻修正動作が終了してから、再度スイッチ操作をしてください。
時刻が合っていない	・受信が成功していない。 ・補助電池が古くなっている。 ・きちんとリセットされていない。	・左記「■電波が受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。 ・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。 ・確実にリセットボタンを押してください。
リセットボタンを押しても針が動かない、LEDライトが点灯しない	・リセットボタンを押した後、最長約1分間程度動作しない事があります。	・故障ではありません。 ※リセット後の動作につきましては「■ご使用方法」の②項を参照ください。